1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区
鹿児島南ロータリークラブ
週報
Vol.65 No.25
令和5年(2023年)
3月15日
2022-2023年度 国際ロータリーテーマ 「イマジン ロータリー」
2022-2023年度 RI第2730地区スローガン 「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」
2022-2023年度 クラブのスローガン 「多様性を活かし、ロータリーで楽しもう」
姉妹クラブ:台湾 高雄東 RC 友好クラブ:フィンランド ロヴァニエミ・サンタクロース RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC
会長:池田 京子 会長エレクト:柳元 尚喜 会長ノミニー:盛澤 篤司 幹事:澤野 正幸
2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
2022-2023年度 RI第2730地区ガバナー 山ノ内 文治(鹿児島RC)
市内グループガバナー補佐 A:上野 欣一(鹿児島東RC) B:宮内 秀人(鹿児島北RC)
水と衛生月間
【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119
E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

【第3054回例会】PETS報告 柳元尚喜会長エレクト

令和5年3月8日 第3053回例会

［点鐘］［ロータリーソング］我等の生業
［四つのテスト唱和］下津会員
［ゲストビジター紹介］卓話者 鶴田英人様
鹿児島中央RC 海江田順三郎様

入会式

氏 名：山田 聡様(52歳)
勤務先:㈱JTB鹿児島支店支店長
職業分類：旅行業
推薦者：池田会員、澤野会員
委員会：フェローシップ委員会

会長の時間

【会長の時間：「水と衛生月間Ⅱ」】

「100万ドルの食事」は、すまし汁に桜の花びら、サラダに筍や紫菜トレビスなど、鹿児島の春を感じました。春は人事異動の時期、本日、JTB鹿児島支店長山田様の入会式を迎えられますこと、大変嬉しく思います。

今月は『水と衛生月間』。前回の例会に引き続いて、取り上げさせていただきます。 現在、世界の人口は約80億人、水道の設備が無い暮らしをしている人は約20億人といわれています。人間が使える淡水は地球上の水全体のわずか0.01%で、世界には水不足に苦労し、汚染水で健康を害する人が多いであろうことも想像できます。

日本では経済が優先し対策が遅れた結果、水俣病やイタイイタイ病等の公害が起きたことを背景に、「水質汚濁防止法」(1971年)が施行され、各都道府県が化学物質を扱う工場、食品工場や印刷工場、畜産業者等を特定施設に指定し、排水設備の設置や排水検査等を義務づけています。しかし、生活排水(トイレ、台所、風呂、洗濯等)には基準がなく、衛生的に処理されなければ環境や健康に悪影響を与えることになります。下水道には、汚水を処理し健康や環境を守る役割の他に、大雨などの時に雨水を速やかに流して、水害を防ぐ役割もありますが、日本の下水道普及率(令和3年度末)は約81%です。ちなみに、現存する日本最古の下水道は、大阪市に16世紀の終わりごろ豊臣秀吉が造った約7kmに及ぶもので、今も現役のようです。私たちが使う水道水の約80%は、河川・湖沼などを水源としていることや、2030年度までに達成することを目標とするSDGsの17目標の「6 安全な水とトイレを世界中に」とも関連付けて考えることも必要です。

食などの分野では「仮想水の問題」があります。日本の低い食料自給率(2021年度38%)から考えると、食料の多くを輸入している農畜産物等を生産するために、海外では多量の水が使われています。データをみると、海外で使われている水は年間800億立方メートルにもなり、国内で使う灌漑用水を大きく上回る膨大な水量です。つまり、日本は間接的に生産国の水質源も併せて輸入しているといえます。

また、年齢によって異なりますが、人間の体重の60%から70%は水分で、体内での役割として「栄養物質や酸素の運搬」「老廃物の排出」「体温の調節」「体液としての役割」など、生命の維持や健康のために重要な役割を果たしています。人間が生命を維持するためには、1日当たり、2~2.5Lの水分が必要であることはご存知かと思います。

［＊1日の摂取量：飲料1.2L,食物中の水分1L、体内で出来る水分0.3L、1日に失われる量：尿・糞便1.6L,呼気・汗(蒸発)0. 9L］

このように、水は生命の維持のため、そして家庭の生活用水、病院や公園などの公共用水、農業や工業用水などの産業用水等に利用され、なくてはならないものです。私たちは環境が健康にどのような影響を及ぼすのか、どのように保全するのかなど、考え、理解し、行動することが必要です。『水と衛生月間』から、ロータリーの奉仕活動を考える機会にしたいものです。

会務報告

①ガバナー月信3月号をお配りしています。ガバナー訪問やクラブ活動報告にクラブのことが掲載されています。
②募金箱で10000円が集まりました緑の募金に、送金済ませました。
③案内をだしています、4/5女性の集い、4/15~16RYLA、4/19職場訪問、3/29賀寿の宴・観桜会の出欠の提出がまだの方はお願いします。
④4/15の頴娃・加世田・枕崎RC合同創立50周年式典にクラブから澤野幹事が出席されます。

池田年度寄付額
★ロータリー財団 牧田会員、大坪会員、武井会員
累計 95,000円
★米山記念奨学会 牧田会員、大坪会員
累計 75,000円
※寄付のご協力をよろしくお願いいたします。